

# 多読で英語力アップをはかろう その3



今回は「多読のリーディング・スタミナ」についてのお話です。多読を始めて少しずつ難易度(読みやすさレベル:YL)を上げてきたのに、YL0.5前後からなかなかスラスラ読むことができなくなったと感じる人は多いようです。これはリーディングのスタミナ不足によるためです。YL0.5を超える総語数が500語を超える本が多くなってきます。それまで200~300語程度の英文を読んでいた人は、少しずつリーディング・スタミナを養う必要があります。「ちょっと最近読みづらいな」と感じた場合は、YLを上げていくことを目指すのではなく、300~400語の本を大量に読みましょう。以前に読んだ本をもう一度読んでも構いません。そして、400語を集中力が途切れることなく読むことができるようになったら、500語程度の本に移りましょう。もし、500語では途中で息切れすると感じたら、また少なめの語数の本に戻ってください。この「YL0.5の壁」はYLを少しでも早く上げたいと強く思う人ほど感じるようです。頑張り屋さんには特に注意しましょう。



Usborne  
Farmyard Tales  
シリーズは  
ほのぼの系。

経済学部教員 吉田弘子

## 編集後記

足立 実さん

4年間続いた館報編集もこれにて終止符です。最後の大仕事で表紙も描きました。(お仕事体験の記事と合わせてご覧になってみてください。)終わりまで光栄なことです。それでは結びとして、ありふれた言葉に気持ちを込めて、...ありがとうございます!さよなら。

満田 翔太郎さん

もう私も、図書館サポーターを始めて、3年が経ちました。あっという間の、3年間でした。まだまだ、読んでいない本がたくさんあります。どんなに忙しくても、暇でも、本に触れていきたいと思います。

M.I.さん

今回は本紹介とお仕事紹介の記事を書かせていただきました。文章で表現する難しさを改めて感じました。また初めてビブリアバトルの運営に参加しました。失敗もありましたがとても楽しかったです。次回もぜひ参加したいです。

阿部 絵美さん

今期も色々な活動に携わらせていただくことができ、多くのことを学ぶことができました。今回紹介されている本を通して、新たな興味を持ていただけたと幸いです。就活中もできる範囲で参加していこうと思います。

萩原 渉さん

編集後記を読んでくださりありがとうございます。これが大学最後の図書館報。4年間色々ありましたが、結構楽しい活動でした。ただ、私が抜ける穴を現サポーターで埋められるか心配…。おっと、この編集後記を読んでいる物好きな君!!君も図書館と契約して、サポーターにならないかい!?...結構楽しいのでオススメですよ。

原 裕作さん

図書館報に載せるために本を読んだあと、飼犬を撫で倒しました。「命は大切」という当たり前のことですが、再確認出来ました。今後、日本の動物愛護がドイツのように発展することを願います。

T.Y.さん

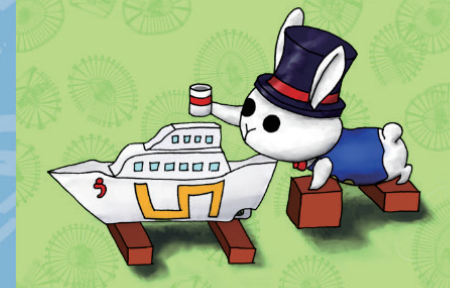
私は25日の拾得物の日にちなんで、「ネコそれぞれ」という本を選びました。理由はネコは口に魚や骨をくわえているイメージがあったからです。口でくわえて持ってくる姿が頭に浮かびました。

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS LIBRARY

# としょがん

97  
2018.4.1

大阪経済大学図書館報



- 本の紹介  
テーマ「4月のまいにち本」
- ビブリアバトル
- お仕事体験記事
- 多読で英語力アップをはかろう その3
- 編集後記



010.5  
Tos  
97



# まいにち本



M.I.さん

SELECT

4/2

アンデルセンの誕生日  
(国際子ども本の日)



## アンデルセン童話集I

アンデルセン 著

請求番号:B36-1/949.7 資料ID:00038478

この童話集は「親指姫」や「人魚姫」など有名な童話を含め、13作品が収録されています。アンデルセンの童話にはアニメや絵本で接した方が多いのではないのでしょうか。それもいいですが、アンデルセンが書いたものをできるだけそのまま味わってみるのもいいと思います。怖い話やブラックな趣の物語など、絵本にはないまた違った魅力を味わえます。「皇帝の新しい着物」ではオレオレ詐欺に通じるリアルな描写の迫力など、子供はもちろん大人が読んでも楽しめる作品が多いです。

阿部 絵美さん

SELECT

4/13

喫茶店の日



## 京都・大阪・神戸の喫茶店： 珈琲三都物語

川口葉子 著

請求番号:旅 資料ID:80014763

何故4月13日は喫茶店の日と呼ばれているのかご存知でしょうか。それはこの日が日本で初めて喫茶店が開業した日だからです。この本では、文章だけでなく写真も通じて、京都・大阪・神戸のレトロな雰囲気、喫茶店が多数紹介されています。写真や文章からその喫茶店の雰囲気が伝わってくることで、それぞれの喫茶店の日常を垣間見ることができます。店内の写真やメニューといった情報はもちろん、そのお店の歴史や店主の想いも知ることができ一冊です。

原 裕作さん

SELECT

4/8

忠犬ハチ公の日



## 犬を殺すのは誰か：ペット流通の間

太田匡彦 著

請求番号:645.6/Ota 資料ID:50069996

「このコはもう売れないから、その冷蔵庫に入れておいて、死んだら、明日のゴミと一緒に出すから」と言ったペットショップの店員、「子供が欲しがったが、飽きてしまった」と言ってチワワを捨てにきた若い夫婦。二つとも本書の中のワンシーンです。近寄ると嬉しそうに尻尾を振って近づいて来てくれるワンちゃん達と殺処分現場の現実。本書は、この悲惨な現実の原因を究明していきます。4月8日は、忠犬ハチ公の日だということに犬に絡めた本を紹介してみました。この機会に知って欲しい事がこの本には書かれています。

満田 翔太郎さん

SELECT

4/13

ギュンター・グラス  
忌日



## 玉ねぎの皮をむきながら

ギュンター・グラス 著

請求番号:940.28/Gra 資料ID:50048124

私が紹介する本は、ギュンター・グラス著『玉ねぎの皮をむきながら』です。著者は1999年、「遊戯と風刺に満ちた寓話的な作品によって、歴史の忘れられた側面を描き出した」と評価され、ノーベル平和賞を受賞しています。今回紹介する作品は、2006年に刊行された彼の自伝です。本書の中で、彼は、武装親衛隊(ナチス)に入隊していたことを明らかにします。本書が出た当時、彼の告白は、大きな波紋を呼びました。一時は、ノーベル賞の返還をすべきだという主張もでたそうです。そこまでの波紋を呼ぶとわかっていながら、なぜ、彼は本書を世に出したのでしょうか。残念ながら、一言では言い尽くすことができません。是非、読んでみてはいかがでしょうか。

足立 実さん

SELECT

4/14

ヒトゲノム  
解読完了



## プラチナデータ

東野圭吾 著

請求番号:913.6/Hig 資料ID:50057021

4月14日はヒトゲノム解読作業が完了した日。ヒトゲノムは平たく言えば「人をつくるDNA」です。ご紹介するのは、国民のDNA情報を集積し犯人を捜し出す「DNA捜査システム」が開発された世界が舞台の小説です。DNAデータ不足からくるとされる問題を除き、DNA捜査システムは順調だった。そのさなか、システムの開発者が殺された。神楽はシステムを使うが、彼自身が犯人とされてしまう。真相を求める神楽の前に一人の少女が現れる。鍵となるのは「モーグル」と「プラチナデータ」。神楽は真犯人に気付けるのか? 大切な何かに気付く物語です。

荻原 渉さん

SELECT

4/17

ハローワークの日



## 13歳のハローワーク

村上龍 著

請求番号:366.29/Mur 資料ID:50033097

「13歳のハローワークなのに、なんで今オススメなの?」そう思う気持ちは分かります。ただ、私がこの本をオススメするのは他に紹介する本が無いとか、めんどくさいなんて理由じゃありません。将来を考える時間がある大学生だからこそ読んでほしいのです。貴方が人生最大の分岐点に立っているからこそ読んでほしいのです。この図鑑は貴方の「やりたいこと」を見つけてくれます。あと必要なのは、貴方の第一歩です。

T.Y.さん

SELECT

4/25

拾得物の日

## ネコそれぞれ

岩垂弘 著 / 森下一徹 写真

請求番号:489.5/I879 資料ID:00047062



この本の登場人物はおじさん、おばさんと野良猫たちです。野良猫たちは性格も色々で、甘え上手なネコ、おとなしいネコなどたくさんです。ネコ同士でも相性の良し悪しがあることにはびっくりしました。相性が良ければ体を寄せ合って、毛をなめたりします。想像すると心がほんわかします。しかし、体格もネコそれぞれなので、強いネコと弱いネコがいます。これは人間にも通じると思えます。性格が違って、仲のいい人、悪い人がいる。そして全く性格・特徴が同じ人間は存在しません。ネコも人間と似ています。

## まいにち本CARD

4月の毎日にちなんだ本を

みんなで選んでカードにしてみました。

図書館1Fカウンター前にて展示をしています。

是非、見に来て下さいね!!



写真は昨年11月に実施した、11月のまいにち本CARDの展示の様子です。



# ビブリオバトル

第13回ビブリオバトルは  
2017年12月8日(金)  
14:35~16:05  
D館2階ICカフェで開催されました。

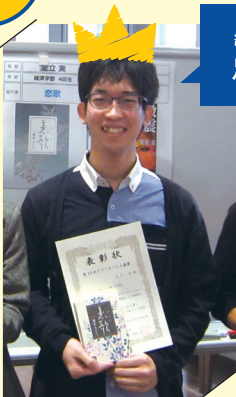
ビブリオ  
バトル  
とは?

- 1 発表者(パトラー)が他の人に勧めたい本を持って集まる。
- 2 順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3 2~3分のディスカッションタイム
- 4 最後に「どの本が一番読みたくなったか」を観客が投票で決める。

第13回

ビブリオバトルチャンプ

経済学部 4回生  
足立 実さん



発表本: 恋歌 / 朝井まかて 著



## ビブリオバトルに参加した感想

最後のビブリオバトルという怖さがありました。なぜなら、気持ちよく最後を迎えたい、悔いなく終わりたいといった、希望と欲望の混ざり合った感情を常に抱えていたからです。それ故に、最もこどわり、大切にしたい回となりました。『恋歌』で参戦できたことも含め、内容にはとりあえずではありますが、満足しています。この先、ビブリオバトルに関わる機会があるのかはわかりませんが、少なくともこれまでのビブリオバトルは活力として、一生付き合っていこうと思います。

## この本を読む人へのメッセージ

『恋歌』は、恋の物語であり、愛の物語ではありません。それ故に、さみしさ、悲しさ、そして、生命力であふれています。読むにあたって、一つお願いがあります。それは、流し読みを決してしてほしくないということです。ゆっくりと時間をかけて読んで下さい。なぜなら、描かれた間をじっくりと感じとってほしいからです。感じた間が深ければ深いほど、綺麗星のごとく輝く何かが、より輝くと思います。『恋歌』は、その光を求めて読んでほしい物語です。

BIBLIOBATTLE



今回のビブリオバトルは、パトラーをはじめとし、  
図書館学生サポーター、観客のみなさまの協力により、無事行うことができました。  
参加してくださったみなさま、どうもありがとうございました。

図書館学生サポーターによる

# 図書館のお仕事体験 報告書

図書館学生サポーター6名で  
図書館の仕事を体験しました。

2017年  
9月20日  
(水)

担当  
原さん

## レファレンス

図書館の大事な業務の一つにレファレンス業務があります。レファレンス業務とは、図書館にある資料のさがし方、各種情報の入手方法、参考資料の紹介、施設案内など、図書館利用者の質問・相談に応える業務のことを言います。例えば、自分の生まれた年の新聞が読みたい、日本の人口に関する統計資料を探している、といった相談にも対応してもらうことができます。今回のお仕事体験を経て、初めてレファレンス業務の存在を知りました。自分が卒業論文を作成するときに、資料探しをスムーズに進めることができそうです。



担当  
Iさん

## 貸出・返却

今回、お仕事体験で「本の貸出・返却」をしました。  
初めに簡単な流れから紹介していきます。

### 貸出

- ① 本を受け取り、カードリーダーに学生証を通す。
- ② バーコードリーダーでIDを読み取る。
- ③ ブックチェッカーで本の鍵を外す。

### 返却

- ① バーコードでIDを読み取る。
- ② ブックチェッカーで本に鍵をつける。
- ③ 配架トラックに乗せておく。



こんな流れになっています。利用者側から見てもこんな感じです。しかし実際はこれだけでなく、パソコンに表示される内容の確認やプライバシー保護についての規則があり、思っていたよりも難しいものでした。個人的にはブックチェッカーに本を通すことを忘れやすかったです。本には目に見えない鍵がかかっており、鍵を外さずに出入口のゲートを通るとブザーが鳴る仕組みになっています。ブックチェッカーに通さなければ本を外に持ち出すことはできません。今回の体験で図書館の仕事はセキュリティやプライバシーに関してとても厳重であることを知りました。またカウンター業務は本の貸出返却以外にもノートパソコンや映像資料の貸出(館内閲覧のみ)など、利用者から見えない仕事が多いなと感じました。



担当  
阿部さん

## 請求番号・分類番号

Q 請求番号とは？

A 図書の「住所」であり、その図書が含む「ジャンル」を示している

Q 請求番号がなかったら？

A 全てのジャンルの図書が一緒に並ぶことで、  
ごちゃごちゃして探しづらくなる

Q 分類番号とは？

A 請求番号の中でも大きな役割を果たしているもの

Q 分類番号がないと？

A ジャンルごとに探せない

今回の図書館見学や業務体験を通して、  
請求番号や分類番号が図書を探すときにとても大切で、  
必要なのだと知ることができました。

請求番号

913.6

Miy

2

▶ 分類番号

▶ 著者記号

▶ 巻号

分類番号表  
(日本十進分類法参照)

|          |            |
|----------|------------|
| 000 総記   | 図書館、百科事典 等 |
| 100 哲学   | 哲学、心理学 等   |
| 200 歴史   | 伝記、歴史 等    |
| 300 社会科学 | 経済、法律 等    |
| 400 自然科学 | 数学、医学 等    |
| 500 技術   | 工学、工業 等    |
| 600 産業   | 農林水産業、商業 等 |
| 700 芸術   | 音楽、スポーツ 等  |
| 800 言語   | 各国言語 等     |
| 900 文学   | 各国文学 等     |

ちなみに、  
今回の表紙は  
分類番号を  
イメージして  
描かれています。



担当  
荻原さん

## マイクロフィルム

3階に置いてあるパソコンのとなりにある白い  
扉。ここがマイクロ室の入口です。扉を開けると  
大量の白いキャビネットと、なにやら怪しげな機  
械。実はここ、マイクロフィルム資料を閲覧でき  
る部屋なのです!! マイクロフィルムとは資料の  
劣化・破損の予防、資料を効率的に長期保管  
することを目的とした写真フィルム資料です。今  
でも年に一回お手入れが施され、大切に保管さ  
れています。さらに、ここにあるフィルムは室内  
にある機械で閲覧可能。中には超レアな資料も  
存在している…かも？

担当  
足立さん

## G地下・自動書庫

大阪経済大学図書館を語る上で忘れてはいけないのは、地  
下の存在です。なぜなら、蔵書の約82%は図書館の地下に  
設けられた2つの書庫に保管されているからです。今回はそ  
のうちの一つ、「G地下」と呼ばれるところを見学してきまし  
た。そこに収められているのは、他大学からの寄贈本や約  
8,000タイトルもの雑誌です。この本たちは、司書さんの手で  
地上へと運ばれ、利用者さんのお手元へと届けられています。  
ちなみに、もう一つの地下書庫は「自動書庫」と呼ばれる



ところです。その本たちは、機械の手で貸出カウンターへと  
運ばれていきます。さて、見学というわけで、もちろんG地下  
には足を踏み入れました。抱いた印象は、機械仕掛け、  
です。自動で動く棚に本専用昇降機、階段と床とが動かされ  
たりと、図書館のイメージを超えた設備がそこにはありました。  
まるで映画のワンセットです! 今回の見学から地下書庫は、  
図書館が図書館として機能するための、縁の下の立役者、と  
表現できる場所だと思いました。

まとめ



担当  
満田さん

今日は、業務をご紹介いただきありがとうございました。司書  
のお仕事はカウンター業務だけじゃない!! 本記事を通して、い  
ろんな業務・施設があることを知ったのではないのでしょうか? 本  
の貸出、配架、出納、レファレンス、本の保存など、地道で大変  
な業務を通じて、私たち学生をサポートしてくれていることが本  
当に良くわかりました。これからも、どうかよろしくお願いします。

図書館学生サポーター 一同